

基幹システムに最新のソリューションを提供

IBM/富士通基幹ネットワーク接続用「OCSLAM」バージョンアップ

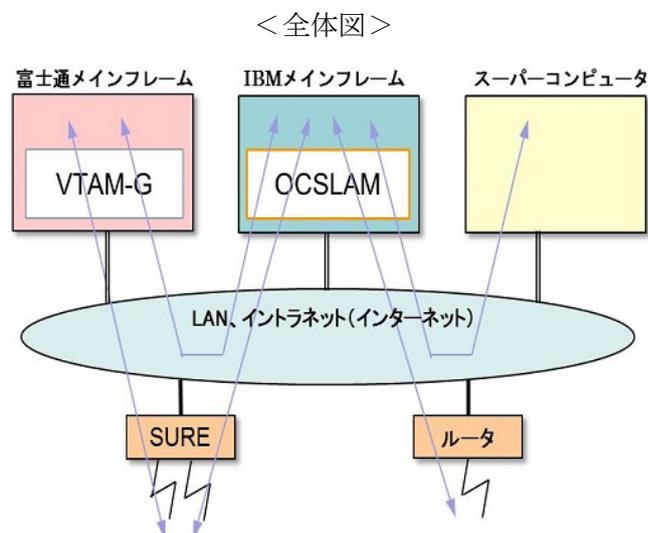
IBM 社最新基本ソフトウェア z/OS V2 に対応

2014年7月から提供開始

システム・エンジニアリング・サービス株式会社（本社：愛媛県松山市、代表取締役社長：西武 進、以下：SES）は、1992年の発表以来、継続して開発提供している IBM・富士通の基幹ネットワークを相互接続する通信ソフトウェア「OCSLAM」のバージョンアップ版「OCSLAM V3」の提供を開始します。OCSLAM は発表当時の IBM 社製汎用機向け OS である MVS をはじめ OS/390、z/OS V1 と継続的に対応し、国内外で 80 システム以上の導入実績を持ちます。今回 IBM 社 z/OS の最新版「z/OS V2.1」の提供開始に伴い、その最新機能に適合したバージョンとして OCSLAM V3 を開発し、2014年7月1日より提供を開始します。ライセンス料その他保守料金等は現行の OCSLAM V2 と同一料金で提供されます。

2000 年以降、大型汎用機からオープン系にシステムを移行するユーザが多い中、システムの堅牢性やセキュリティ、安定度から、基幹システムを大型汎用機で継続使用するユーザも少なからず存在しています。特に金融系や保険関連、全世界展開されている製造業等において、集約化・仮想化は大きなトレンドとしてあるものの、現在も基幹業務は多く汎用機で稼働しています。

IBM 社・富士通社の汎用機間のネットワークを TCP/IP ネットワーク (OSI も可) で接続し、基幹業務、ジョブ転送、ファイル転送、印刷システム共用等々で、OCSLAM の利用を継続するユーザの要望に応じて開発された本製品 OCSLAM V3 は、IBM 社の基本ソフトウェア最新版 z/OS V2.1 に適合した高速化と機能アップを提供します。



◆OCSLAM V3 の最新機能

◇IBM 社 z/OS V2.1 に対応

- ・ z/CS (TCP/IP) の高速化機能に対応しています
- ・ 最新ハードウェア z シリーズに最適化 (31bit モード) しています

◇ その他修正対応

(注) z/CS は、z/OS Communication Server ソフトウェアの略

◆OCSLAM の特長

◇IBM/富士通間を TCP/IP ネットワークで接続します

- ・ RFC1006 準拠の OSI on TCP/IP 通信プロトコルを使用します
- ・ 富士通社製ミドルウェア NETSTAGE/OC を用いた通信プロトコルに準拠します
- ・ IBM 社 z/OS 上の z/CS の TCP/IP プロトコルエンジンを使用しています
- ・ z/CS がサポートしている通信アダプターに対応します (OSA、OSA-Express、3172 等)

◇IBM/富士通間を OSI プロトコルで接続します

- ・ OSI の TP4、CLNP に準拠しています
- ・ INTAP (財団法人情報処理相互運用技術協会) の規定に準拠しています
- ・ OSI 通信時は、富士通社製 LANC2(F9186)をサポート

◇富士通社製 VTAM-G (V30) API 互換

- ・ アセンブラーマクロレベルにおいて富士通社製 VTAM-G(V30)OSI 編と互換性があります

◇OS の改造や変更不要

- ・ IBM 社製基本 OS そのままで稼働が可能 (パッチや PTF 不要)
- ・ MVS、OS/390、z/OS V1 においても稼働 (各々 OCSLAM V1、V2 に対応)

◆価格・サービス

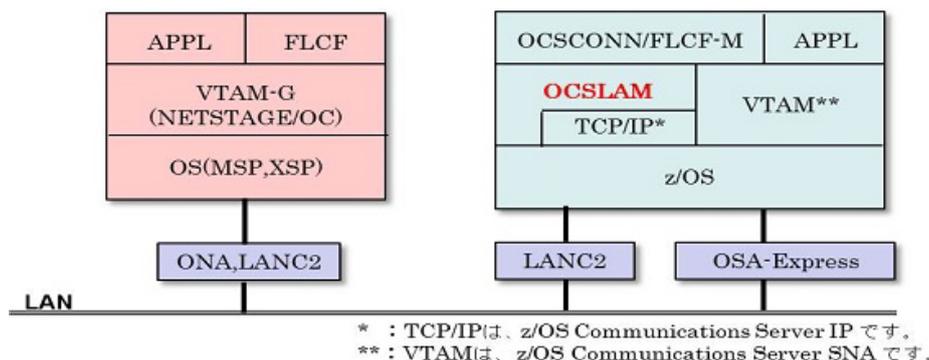
製品名 : OCSLAM-Z2 型番 : PBRA03-Z2

価格 : 800 万円一括ライセンス (税別)

保守サポートその他 : 販売ルートにより異なります。

詳細は、直接弊社までお問い合わせ下さい。

【接続形態】



【システム要件】

<IBM ホスト> ・ OS IBM 社 z/OS V2.1 以降で稼働

<製品ホームページ>

<http://www.ses.co.jp/products/OCSLAM3-i.html>

<システム・エンジニアリング・サービス (SES) について>

ネットワークに特化した技術とノウハウで、世界に通用する画期的なコンピュータ・コミュニケーションのシステムを提供するソフトウェア製品ベンダー。1982年の設立以来、「標準」・「オープンシステム」・「異機種間」をキーワードに、マルチベンダーネットワークの技術を蓄積し、汎用大型機からスマートフォンまで、すべてのプラットフォームを対象とするネットワークアプリケーションの開発を重ねる。富士通社からの2度にわたる「品質優秀賞」受賞など、多くの受賞歴が開発技術力の高さを示す。ネットワーク系のアプライアンス製品を開発販売する(株)ネットスプリングは、関連会社。

会社概要

- ・ 商号 : システム・エンジニアリング・サービス株式会社 (略称: SES)
- ・ 本社所在地 : 愛媛県松山市清水町2丁目15-9 (〒790-0823)
TEL : 089-925-6345 FAX : 089-923-3709
- ・ 代表者 : 代表取締役社長 西武 進
- ・ 資本金 : 1,000 万円
- ・ 設立 : 1982年6月
- ・ 事業内容 : ネットワークソフトウェア製品の企画・開発・設計・販売
- ・ 主要取引先 : 富士通株式会社、パナソニック株式会社、米国 IBM Corp.、
日本アイ・ビー・エム株式会社他
- ・ ホームページ : <http://www.ses.co.jp/>
- ・ その他製品 : 全銀 TCPIP アダプター <http://www.broadzt.ses.co.jp>
: SmartSignOn for FEREC <http://www.smartsignon.jp>
- ・ ネットスプリング社 : <http://www.netspring.co.jp>

※OCSLAM は、システム・エンジニアリング・サービス株式会社 の商標です。

※MVS、OS/390、z/OS は、IBM Corporation の商標です。

※他の会社名、製品名、サービス名等は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

一般読者からのお問い合わせ先 :

システム・エンジニアリング・サービス株式会社 <http://www.ses.co.jp/>
TEL : 089-925-6345 FAX : 050-3737-1458 E-mail : info@ses.co.jp

本件に関する報道関係のお問い合わせ先 :

システム・エンジニアリング・サービス 広報代理 (株) アルサーブ 担当 : 河端
TEL : 03-5297-8808 FAX : 03-5297-8807 E-mail : ses@alsarpp.co.jp